

拠出金名： 国連パレスチナ難民救済事業機関

分担金・義務的拠出金の有無		有(所管官庁)		無	
当該機関等に対する分担金を含めた平成20年度の拠出総額				1,649,691千円	
国際機関等名	国連パレスチナ難民救済事業機関 (英文名称・略称) United Nations Relief and Works Agency for Palestine Refugees in the near east (UNRWA)				
種 別	国連(事務局)	国連(基金・計画)	国連専門機関	その他	
所管官庁担当局課名	外務省国際協力局緊急・人道支援課				
最近3年間の我が国支払額及びODA率					
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千 )	レ ー ト	ODA率(%)
平成20年度	321,691	2,847		1(ドル) = 113円	100
平成19年度	366,924	3,163		1(ドル) = 116円	100
平成18年度	413,069	3,721		1(ドル) = 111円	100
当該拠出金の目的・用途等	機関の運営費用				
拠出上位5ヶ国・地域・機関等 (2008年のもの)				国際機関等の財政 (2008年度決算)(ドル)	
	国 名	金額 (千ドル)	拠出率(注) (%)	当該年度の収入	449,300,000
1位	EC	116,232	24.7	当該年度の支出	546,400,000
2位	米国	94,726	20.2	次年度への繰越	-97,100,000
3位	スウェーデン	39,645	8.4	会計検査機関名	
4位	英国	36,498	7.8	国連会計検査委員会 (UN Board of Auditors)	
5位	ノルウェー	27,573	5.9	(現在の構成員の出身国:仏、中、南ア)	
日本	15位	拠出率0.6%			
当該機関等に対する我が国としての評価 (当該機関等の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)					
UNRWAは、中東地域における最大の不安要因であるパレスチナ難民を救済する唯一の国際機関。UNRWAを通じたパレスチナ難民支援は、人道的観点のみならず地域情勢の安定化の為に貢献しており、石油資源を中東に依存する我が国の経済的利益の確保に資するものである。 また、UNRWAに対する拠出金のなかから、我が国が重視する案件(母子健康手帳や奨学金事業など)に対してイヤーマークをおこなっている。邦人職員数は2年半までゼロであったが、我が方の働きかけが功を奏して5名在籍するに至っている。					
合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価					
パレスチナ難民の人口は年間3%の割合で増加しているものの、ドナー各国の拠出金額は伸び悩んでいる。財政状況の苦しいUNRWAは、組織の合理化を進めるとともに、新規ドナーの発掘など各種努力を継続している。					
邦人職員数	5人		当該機関全体の職員数	119人	
うち幹部以上	うち 0人		及び邦人職員が占める率	4.2%	
邦人職員が占めている幹部ポスト					
ポストの名称		職 員 氏 名		備 考	
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画					
アブゼイドUNRWA事務局長を含むUNRWA幹部との会談やドナー会合等各種会合開催の機会を捉え、我が方より邦人職員を積極的に採用するようにUNRWA側に申し入れている					

(注) 我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年となっている。